



ごあいさつ

地元の素朴な疑問を解決すべく、今回は草野・長沼・園生地区に大きく関係する磯辺・茂呂町線についてお知らせ致します。また草野小学校にも平成 27 年度内に停電時にも使用可能なマンホールトイレの 5 基（1 基は身障者対応）設置が決まっており、あやめ台小学校校舎の改修も進んでおります。

地域のため今後とも精進して参ります、皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。

草野地区の狭隘道路（園生 111 号線について）

下図の赤く塗った場所や、その他、歩行者の危険な場所、車両のすれ違いが困難な場所の整備が検討され、まもなく実現される見通しになりました。火災時の消防車両にとっても有効だと考えられます。



私は子どもの頃からいつも自転車での道を通る度にこの道は危ない！と思っていました。議員に当選後すぐに、約 7 箇所の交差点や道路について、担当課に聞いたうちの一つがこの道路です。しかし、磯辺・茂呂町線（千葉西警察署から園生町交差点のビッグ A 付近を通り、柏台を抜けて草野のビルフォーレ付近までの計画道路）が出来るので整備予定は無い、とのことでした。しかしその後理解したのは磯辺・茂呂町線の 10 年以内の完成はありえない、ということです。

そこで様々な発言機会でも要望しました。一昨年担当課の方から拡幅は困難だが、退避路なら出来るかもしれない、と報告を戴きました。もちろん私の当選する、ずっと前から町内会の皆様や OB 議員の方の要望が実現したものです、私の責務はこれを実現することだと思っています。

また磯辺・茂呂町線は草野地区が最終工区となっており、整備が最後であるにもかかわらず、土地の活用が出来ない状態になっています。これら地権者への配慮と、整備効果のある交差点等についても議会で前向きな答弁を戴きました。またワンズモールまでかかる歩道橋の撤去も門山ひろあき衆議院議員に要望して参ります。

今後の課題

- ・ 磯辺・茂呂町線の効果のある地点を弾力的に整備、国道16号上にある歩道橋の撤去
- ・ 宮野木(土木事務所・オートウェイ付近)～稲毛駅線の創設
- ・ 高速バス駐車場(三角町)整備(パーク&ライド)による増便と、急行便の創設

ジャーナル

Vol.57

平成26年代3会定例会(9月30日)でのやり取り

都市計画道路磯辺茂呂町線は、美浜区磯辺から緑区茂呂町までの約24キロの環状道路で、現在約77%が整備済み。

事業中の園生地区は、平成18年度事業認可を取得し、用地買収を進め8年余りが経過しているものの、延長が約2.4KMと長いことから、当局は、事業区間を分けて整備を進めている。並行する現道は道幅が狭く交通量が多いことから、事故の発生を危惧し、地元の方々は一日も早い整備を望んでいます。

Q,1: 磯辺茂呂町線園生地区の整備に必要な土地の取得状況は?

当局: 道路整備に必要な全体用地面積は約5万5,500平方メートルですが、平成25年度末までに買収や寄附により取得した用地は約1万8,200平方メートルで、用地取得率は約33%となっています。

小松崎: この間にはグリーンベルト等、既に取得済み用地もあるかと思えます。現在園生町の千葉信金のあたりから進めていくと、最後がヴィルフォーレ稲毛。現状、この整備手法をやっていく上で、後ろの整備区間の人たちは、いつやるんだという声が今非常に出ています。市道111号線は非常に危険な道路。

Q,2: 早期に効果が期待できる弾力的な整備手法が必要と考えるが、見解を伺います。

当局: 地元の方々や道路利用者の安全性や利便性の向上を図るため、関係機関などと協議し、取得済み用地を活用した弾力的な整備を検討していきます。

小松崎: 既に取得した、千葉信金付近の、勝又医院の交差点は既に取得している土地もある、できれば今の交差点を少し広めに、取得した土地を活用して車と歩行者が行き交えるような工夫ができればありがたい。電柱も整理されれば良くなる。また、終点付近のヴィルフォーレ稲毛の前にガソリンスタンド・歯科医院用地があり視界が悪い。25連協から市に対しての要望が出ている、たしかスタンドについては、このガソリンタンクが更新もあり、早めに話し合いをしながら対処をしていただきたい。あの磯辺茂呂町線の隣の111号線に関しましては、ヴィルフォーレ稲毛から途中までは、最後の30メートルから40メートルの区間というのは、道も狭いし、歩道もないという状態になっている。そこで、待避所として擁壁、駐車場、そういったところから優先的に、何とかこの地元の自治会もさることながら、この地権者ともよく相をして欲しい。また、交差点には、16号線をまたぐワンズモールに向かう歩道橋があります。撤去することに決定しているので、あの歩道橋も撤去すれば見通しもよくなりますし、道も広くなる、対応をしていただきたい。これは地元の要望でもございます。つまり、この弾力的な整備は大きな方向転換で都市計画を変更しろというわけではありません、その都市計画の中で整備効果があるところについては、順序をうまく弾力的に考えた整備手法を要望します。

小松崎ふみよし・プロフィール

昭和45年(1970)4月30日生まれ
稲毛幼稚園卒業(現在、評議員)
千葉市立山王小学校卒業
千葉市立犢橋中学校卒業
千葉県立千葉北高等学校卒業
(現在 同窓会副会長)

法政大学法学部法律学科卒業
(現在、校友会千葉中央支部常任幹事)
衆議院議員うすい日出男秘書10年
公設第一秘書にて退職
千葉市議会議員(稲毛区選出)2期当選
総務・教育未来・都市建設委員長を歴任
自民党千葉市連青年局長

千葉市第37地区町内自治会連絡協議
会顧問(山王中学校区)
千葉市少年軟式野球連盟顧問
稲毛区少年軟式野球連盟顧問
千葉市アーチェリー協会会長

事務所

〒263-0002 千葉市稲毛区山王町112-1
電話: 043-424-0001 FAX: 043-421-6667
E-mail: fumiyo@joy.hi-ho.ne.jp
事務所開設時間【水・金】10:00-12:00
【水】 13:00-16:00

(不在時は小松崎本人の携帯に転送されます)
お問い合わせ・ご意見お待ちしております。

